



SAP Ariba 

機能の概要

インテリジェント設定マネージャ (ICM) でサイトパラメータを管理する機能

Arundhati Kumar、SAP Ariba
一般提供予定: 2020 年 2 月

CONFIDENTIAL

機能の概要

導入の難易度
対象エリア

ロータッチ/容易
グローバル

説明: インテリジェント設定マネージャ (ICM) でサイトパラメータを管理する機能

今までの課題

パートナーやお客様は現在、さまざまな SAP Ariba ソリューションの間で環境を管理したり、アプリケーションの機能を設定したりすることができません。

- 現在、設定は SR を通して管理され、設定の内容、時期、設定者に関する監査証跡は提供されていません。
- 現在は、異なる環境間で変更をパッケージおよび転送する仕組みはありません。
- Ariba の職員 (配信およびサポート担当) だけが設定を適用できます。

対象ソリューション

SAP Ariba Buying and Invoicing
SAP Ariba Sourcing および Contracts

SAP Ariba で問題解決

顧客管理者向けの個人ベースの共通 UI が用意されているので、以下のサービスが可能になります。

- アプリケーション機能を簡単に**設定**
- お客様の環境内の変更を**分析**および**監査**
- (異なる環境間で) **移行**

関連情報

この機能は、該当ソリューションを使用しているすべてのお客様に対して**自動的にオン**になっており、すぐに使用できます。

主なメリット

- 表示機能の向上
 - 監査管理
 - 通知
 - 承認ワークフロー
- 開発時間の短縮と SR 量の低減
- 品質と安定性の向上
 - 変更の分析と監査
 - 移行の完全自動化
- フェーズ 1 ~ 227 の合計セルフサービスパラメータ
- 現在の機能を 150% 向上

前提条件

インテリジェント設定マネージャにアクセスするには、顧客管理者グループのメンバーである必要があります。

機能の概要

説明: インテリジェント設定マネージャ (ICM) でサイトパラメータを管理する機能

ICM のビジョン:

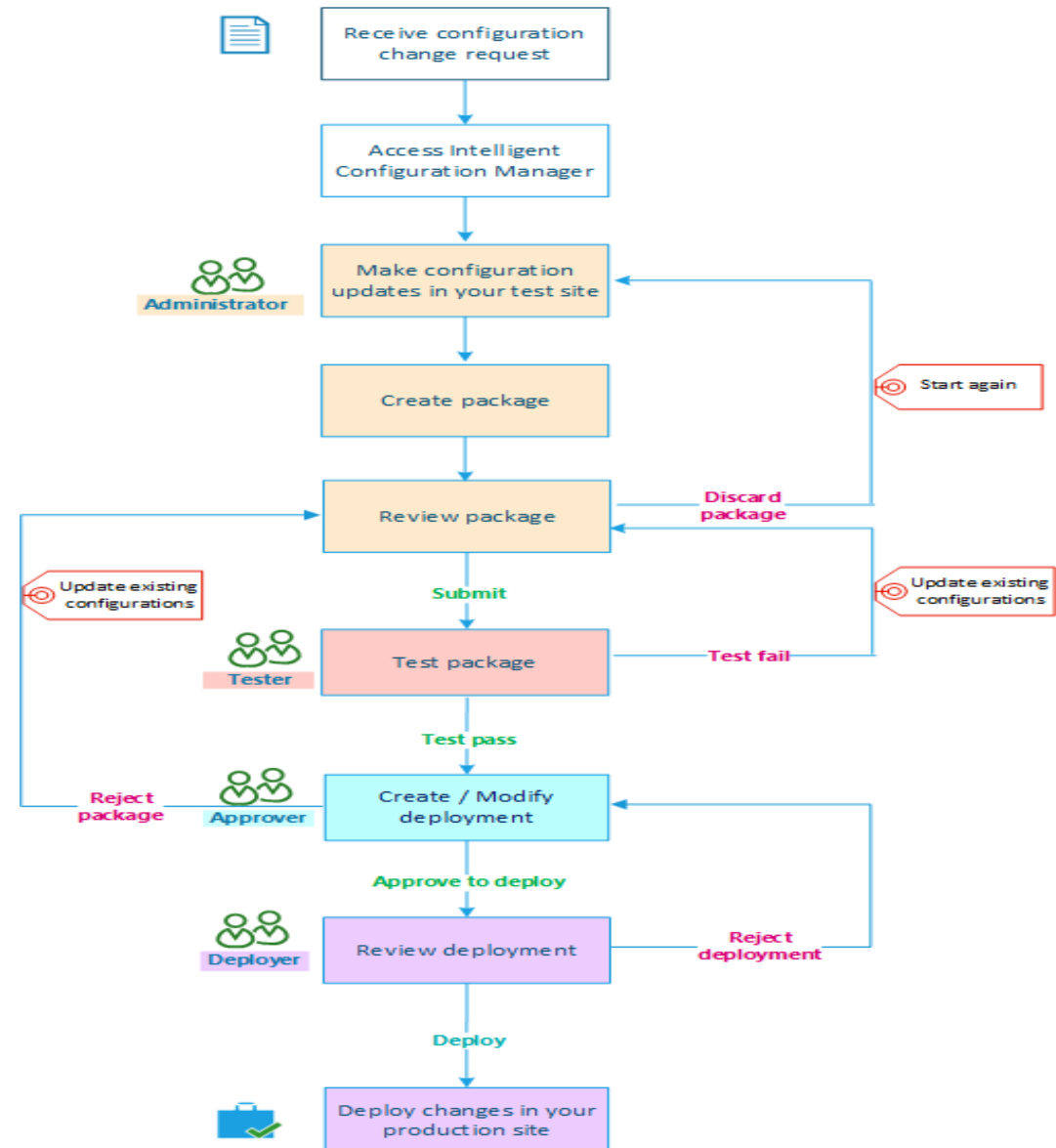
SAP Ariba のインテリジェント設定マネージャによって、お客様やパートナーに強力なツールやインテリジェンスを備えた環境および設定を提供します。

- **最初の手順:** パッケージ化およびテストサイトから本稼動サイトへ転送できる、お客様にとって便利なパラメータを公開します。
- **その後:** より複雑な設定、カスタマイズ、テンプレート化のレイヤ
- **最終的な目標**は、Autonomous Procurement Data Platform (APDP) と統合することで、自律的な展開が可能な優れたベストプラクティスに基づいて、インテリジェントに設定を提案することです。

フェーズ 1 リリースの ICM ワークフロー

2002 リリースの一般提供の詳細:

- 1 ペルソナ (顧客管理)
- 表示/更新 ~ 227 セルフサービスパラメータ
- パラメータのパッケージ、変更の承認、テスト/本番環境での展開を可能にする機能
- 変更のワークフロー:
 - パラメータの更新
 - パッケージの作成
 - 確認、テスト、承認
 - 展開の作成
 - テストサイトから本稼動サイトへの展開



機能の概要

一般公開: インテリジェント設定マネージャが利用できるリソース

- すべての[セルフサービスパラメータ](#)についてお客様にとって便利な名前および説明を更新
 - すべてのドキュメントを翻訳予定
- オンライントレーニング (一般提供で利用可能)
- よくある質問 (一般提供で利用可能)
- Ariba.com のコンテンツを更新 - [インテリジェント設定マネージャ管理ガイド](#)およびリリースガイド (一般提供で利用可能)
- 製品デモ (一般提供で利用可能)
- データシート (一般提供で利用可能)
- ポッドキャスト (一般提供で利用可能)

注: ICM について利用できるリソースの一覧を含むナレッジ記事を Connect で利用できるようになります。